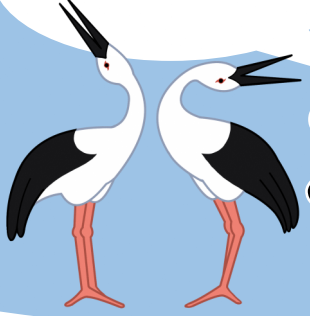


コウノトリ



毎週月曜日更新

カタカタ通信

第125号

「最近のいきものコーナー」

2024年5月13日

みなさんは「いきものコーナー」をご存じでしょうか？淡水魚や水生昆虫、アカハライモリやアオダイショウなど、コウノトリと関わりのある生きものを常時展示しています。時期によって少しずつ展示内容が変化しているので、今回は最近展示している生きものたちをご紹介します。



淡水魚水槽

ギンブナ・モツゴ・ドジョウなど鴻巣市周辺にも生息している淡水魚たちを展示しています。写真を撮るときは奥に逃げられてしまいました。



アオダイショウ

きんちゃんの愛称でおなじみ！

暖かくなってきたので、動き回ったり、水の中にいたりと思い思いに過ごす様子が観察できます。



ミズカマキリ

吹上中学校のプールで出会った水生昆虫です。名前にカマキリがついていますが、タイコウチの仲間です。



アカハライモリ

成体から幼生、卵まで展示しているのは今だけ！幼生が水中生活を終えて上陸する日が楽しみです。



ナマズ

夜行性なので日中はほとんど動かず、土管の中からこちらを覗いています。たまに土管から出てきて全身を見せてくれます。年々成長していて、体長50cmくらいまで大きくなるようです。



ミナミメダカ

天空の里近くの田んぼではよく見かける身近な生きものです。ただ、環境省のレッドデータブックでは「絶滅危惧Ⅱ類」に分類され、全国的に保全が必要な種でもあります。

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：佐藤